日本学生支援機構奨学金(給付・貸与) 予約採用候補者の方へ

・日本学生支援機構奨学金『予約採用』は、大学進学前に高校窓口等を通じ日本学生支援機構奨学金に出願した方 が対象となります。大学進学後に出願する『在学採用』の希望者は、『日本学生支援機構奨学金「在学採用」出願 について』という書類をご覧ください。

- 予約採用候補者の方はこのレジュメに記載されている手続を不備なく完了することで採用者となり奨学金を受給 することができます。現段階ではまだ手続は完了していません。
- ・高校等から配布された『令和2年度大学等奨学生採用候補者決定通知』には受給できる奨学金の種類<u>【給付ま</u> たは貸与】が記載されています。自分が受給する奨学金の種類をしっかりと把握してください。
- 1. 奨学金を申し込むにあたって
- ・申し込むのはあなた自身です。日本学生支援機構奨学金は学生が自立して学ぶことを支援することを目的として いるため、学生本人に奨学金を貸与・給付しています。手続や問い合わせは必ず自分で行ってください(親任せ は厳禁!!)。
- ・手続期限は厳守です。手続期限を過ぎた場合は一切受付しません。スケジュールをきちんと確認する習慣をつけ 手続漏れのないようにしましょう。
- ・情報は自分で確認しましょう。

 大学では高校までのように担任の先生が情報をお知らせすることはありません。
- <u>2. 奨学金情報の伝達方法について</u>

奨学金に関する情報の伝達方法は次のとおりです。

自分で定期的に確認しましょう。

掲示板

② 中央大学奨学金 HP [大学 TOP ページ→学生支援→奨学金]

(http://www.chuo-u.ac.jp/campuslife/scholarship/)

③ C-plus(中央大学学生専用ポータルサイト)

④はがき 等(①②③を補完するものとして使用する場合があります。)

3. 日本学生支援機構奨学金(予約採用)の申込から採用までの流れ

<大学進学『**前**』>

(1)「採用候補者決定通知」が在籍高校等から配付される。

▼

- く大学進学『後』、このレジュメに基づき、今回手続を行う内容>
- (2)☆「採用候補者決定通知」を提出する【記入方法は裏面参照】。 ☆「進学届」(インターネット入力)用のID・パスワードの受領する。

(3) ☆ID・パスワードの受領後、「進学届」(インターネット入力)提出する。

- <今後の手続の流れ(参考)>
- (4) 奨学金の振込 ※進学届の入力日により異なる
- (5) 採用者説明会(5月中に実施予定)
 - ▼
- (6)誓約書(給付)・返還誓約書(貸与)の提出(6月上旬予定)



- 4. 進学届(インターネット入力)の提出について
- (1)入力期限: 【第1回】4月7日(火)→初回振込4月21日(火)
 【第2回】4月24日(金)→初回振込5月15日(金)
 ※進学届の入力内容については、進学届(インターネット入力)
 提出用のID・パスワードをお渡しする際に、併せてご説明いたします。

※スマートフォン等タブレット端末で入力できます。

- (2)人的保証の場合の入力上の注意点【貸与奨学金を受給する方のみ】
 - 必ず定められた連帯保証人・保証人を立てること。
 連帯保証人・保証人になれる方には次の(a)・(b)の条件がありますので、注意してください。
 (a)連帯保証人:原則として「父」または「母」
 - (b)保証人:以下の(ア)~(カ)をすべて満たす者
 - (ア) 奨学生本人及び連帯保証人と別生計であること
 - (イ) 奨学生本人の父母を除く、おじ・おば・兄弟姉妹等の4親等以内の成人親族であること
 - (ウ)進学届の入力日時点で65歳未満であること
 - (エ) 未成年者および学生でないこと
 - (オ)奨学生本人または連帯保証人の配偶者(婚約者)でないこと
 - (カ)債務整理中(破産等)でないこと

② 必ず連帯保証人・保証人の同意を得たうえで入力すること。 「奨学金の貸与総額がいくらになるのか」や、採用後に署名していただいたり、印鑑登録証明書の提出が 必要になることを伝え、<u>必ず入力前に連帯保証人・保証人の承諾を得てください。</u> ※事前に承諾を得ずに連帯保証人・保証人の入力をすると採用後にトラブルの原因となります。

以 上



下記 QR コードから

「進学届」のHP にアクセスし